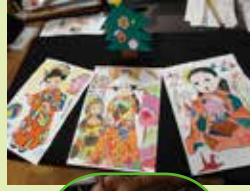


手と心のぬくもりの会

手と心のぬくもりの会は、書道やぬり絵、折紙やハンドマッサージを行い、高齢者施設や障害者施設にて活動しているボランティアグループです。活動の場も増え、ボランティアに参加してくれる人数も増え、少しずつ活動の場も広がっています。書道の時間でも、それをするだけでなく、いろいろな話に発展していく事が、私達も楽しいです。



代表者：中辻 和美
所在地：神戸市西区狩場台1-19-3
TEL & FAX：078-991-3197

神戸学園都市高塚山を愛する会

当会は引きこもり防止や介護予防を念頭に、平成20年11月30日に発足し、当初「高塚山の森を歩こう会」の名称で、健康づくりや憩いの場として、自分達が歩く所は自分達で整備しようと、荒廃していた高塚山のハイキング道「太陽と緑の道」の復活整備活動から始めました。その1年後には「神戸学園都市高塚山を愛する会」と改名し、さらに荒廃していた森林の整備も始め、今では、身近な憩いの場として、整備を終えた森林内で、自然観察会や森のコンサート、木工クラフト等のイベントも実施しており、また千本桜の植樹活動も実施しております。



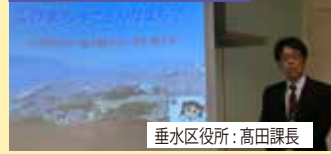
代表者：内藤 富夫
TEL：080-5636-5810 / FAX：078-794-4362
E-mail：tomio1205@hotmail.co.jp
HP：http://www.geocities.jp/takatsukayama/

☆まちそでて講座「居場所コーディネーター養成講座」終了しました！

少子高齢化社会という現状を鑑み、高齢者の生活支援システムの基礎となる「地域の居場所」のコーディネーターを養成する連続講座を実施しました。「居場所」とは「誰でも気軽に集うことができる地域の憩いの場」です。人間関係が希薄になりがちな現代社会において、人と人とのつながりを生み出す居場所の存在はますます必要になっています。しかしながら、場所だけあっても「居場所」は機能しません。「居場所」が「居場所」として機能するためには、コーディネーターの存在が欠かせないのです。

今回の養成講座は全5回で、講座、事例発表、ロールプレイ、実習、ワークショップで構成された実践的なプログラムで実施し、同じプログラムで六甲道にある「生きがい活動ステーション」でも開催されました。2月6日からスタートした「居場所コーディネーター養成講座」は、「居場所コーディネーターをやってみよう！」「私にもできるかな？」との思いを持った16名の方が参加されました。

1回目：このまちってどんなまち？



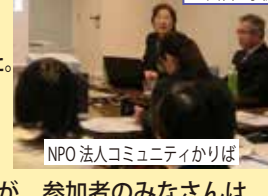
垂水区役所：高田課長

高齢者を取巻く状況と介護保険



垂水区役所：島田係長・田口係長

2回目：事例発表



NPO法人コミュニティかりば



NPO法人福祉ネットワーク 西須磨たんらん

3回目：コミュニケーションのポイント



傾聴ネットワークまど・栗野代表

1回の講座時間が2時間30分と長い時間の講座でしたが、参加者のみなさんは、ロールプレイやディスカッションに熱心に取り組まれ、毎回熱気あふれる講座会場となりました。最終回は、実際に居場所を始めたいと考えておられる方の2か所のケースをモデルに「居場所」をつくる事業計画や収支予算を考えました。

4回目：みんなで作る地域の居場所



認定NPO法人CS神戸・中村理事長

講座修了後には、今後、何らかのカタチで居場所に関わりたい、もっと学びたいという声が多く寄せられました。また、具体的に2か所で居場所づくりをスタートされる方もおられます。まちスポ神戸では、今後も相談対応を続け、新規の居場所が立ち上がるまでサポートしていく予定です。この講座を受講されたみなさんが、地域の居場所コーディネーターとして活躍されることを楽しみにしています。

5回目：居場所運営のマネジメント



参加者のみなさん

☆まちそでてサロン「フォトレッスン」講座

3月7日(土) 講師：嶽 千華さん(プロカメラマン)
写真撮影を通じて、家族の絆を強めていただくことを目的に「カメラの設定から撮るときのポイントまで」を教えていただく『フォトレッスン講座 子どもの笑顔がいっぱい』を実施しました。参加者のほとんどは、子育て中の20代～30代の方でしたが、70代の男性の参加もありました。普段お使いのカメラを持参し個別に教えて頂いたこともあり、アンケートからも満足度が高いことが窺えました。お子さんを抱っこして奮闘するママやパパと子守を交代しながら受講する様子は、とても微笑ましく和やかな講座となりました。今後は、教わったことを生かして素敵な家族の記録がたくさん増えることでしょう。



<ボランティアスタッフ紹介> 今年の1月から、週1～2回働かせて頂いている西村公子と申します。少しずつ子供の手が離れていった時、自分にも何かできることってあるのだろうか…とフツツと考えていました。



そんな時にまちスポに声を掛けて頂き、1回1回がとても幸せな時間です。子育てをしながら、定年後も楽しみながら、学校に通いながら、色々な事をされている方がこんなにも沢山おられることの驚きと、実際に行動に移されているパワーに、とても刺激を頂いています。私自身も肩の力を抜いて、これから色々な方々との出会いを楽しんでいきたいです。どうぞよろしく願いたします。

【発行：まちづくりスポット神戸】

2015年4月1日発行

(運営団体：認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸*略称CS神戸)
〒655-0009 神戸市垂水区小東山手2-2-1 BRANCH 神戸学園都市1階
☎078-797-7833 FAX 078-797-7844 (発行人：中村順子 編集人：向山良子)
✉ machispo@cskobe.com HP http://machisupokobe.com

<編集後記> 新年度がスタートしました。新入生・新社会人など多方面で新陳代謝が促進されているようです。“年々歳々花相似たり 歳々年々人同じからず” 自然界は間もなく山笑う季節到来ですが、人間社会は新たな出会いを通して破顔一笑、笑顔あふれる交流の場づくりに まちスポとしても益々お役にたてたいと思います。(ノ^ノ)